

※成績評価は、出席と試験（定期試験期間中）によって行なう予定である。しかしながら、授業で扱ったテーマをより深めるためには、適当な書籍・論文を読むことは有益と考えられる。よって、より深く勉強したい人のために、下記ブックレポートを提出すれば、20 点を上限として加点することとする。

### ◎目的

世界的視野で見たとき、未だに人類の大半が貧困の中にいることを考えれば、貧困問題は現在社会、そして国際政治経済において大きなテーマの一つである。しかし、日本においてこの貧困はあまり意識されていないように思う。これは、現実の貧困の状況を身近に感じていないことが大きな原因であろう。このレポートの目的は、日頃の日本での生活であまり触れることの出来ない貧困の現実を少しでも知り、考えてもらうことを目的とする。その際には、できるかぎり、貧困者の視点から考察していくことが望まれる。

（なお、授業では国内の貧困問題は詳しく扱わない予定であるが、「ブックレポート（貧困問題）のための参考文献表」には国内の貧困問題に関しても文献を加えてあるので、関心のあるものは、それらを用いてブックレポートを書いても良い。）

### ◎課題：

別途紹介する「ブックレポート（貧困問題）のための参考文献表」に掲載されている図書・論文を各自で選び、それを読み、ブックレポートを書いて、期限までに提出すること。なおブックレポートは、対象図書・論文の内容を的確に要約（1000 字以上）をした上で、各自の考察も加えること。なお、付けたしとして感想を加えてもよい。A4 で 3000 字から 4000 字程度でまとめよ。なお、参考文献表は下記HPの「授業」⇒「国際政治経済論 2」⇒「参考文献表」にて適宜改訂する予定である。

<http://pweb.cc.sophia.ac.jp/shimokawa/>

### ◎提出方法：

学期の最後の授業（1月22日（水））の際に提出すること。